

第2回県民モニターアンケート「福祉のまちづくりについて」の調査結果

第2回県民モニターアンケート調査「福祉のまちづくりについて」の調査結果をとりまとめました。アンケート結果は、福祉のまちづくりに関する各種施策の推進や今後の施策立案に活用します。

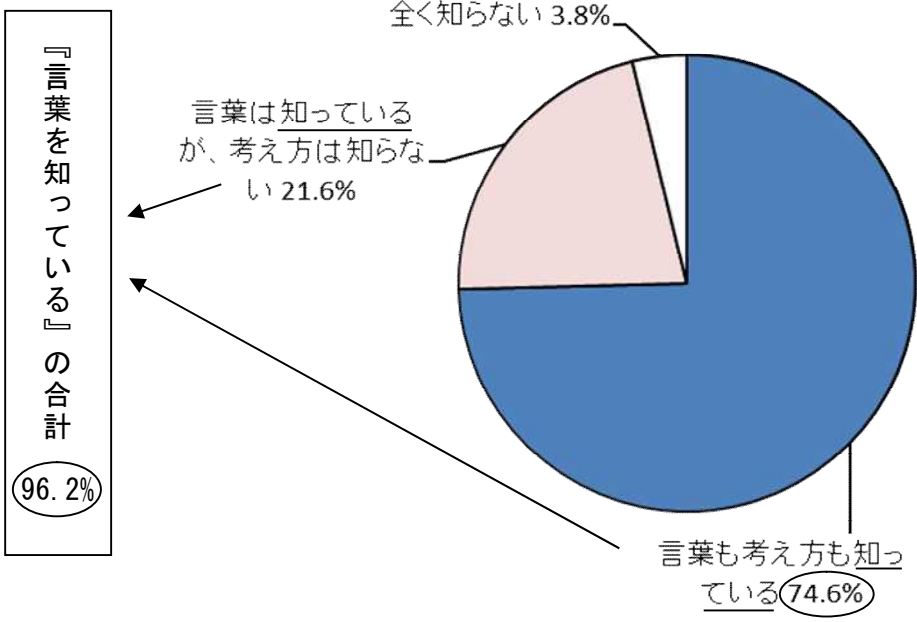
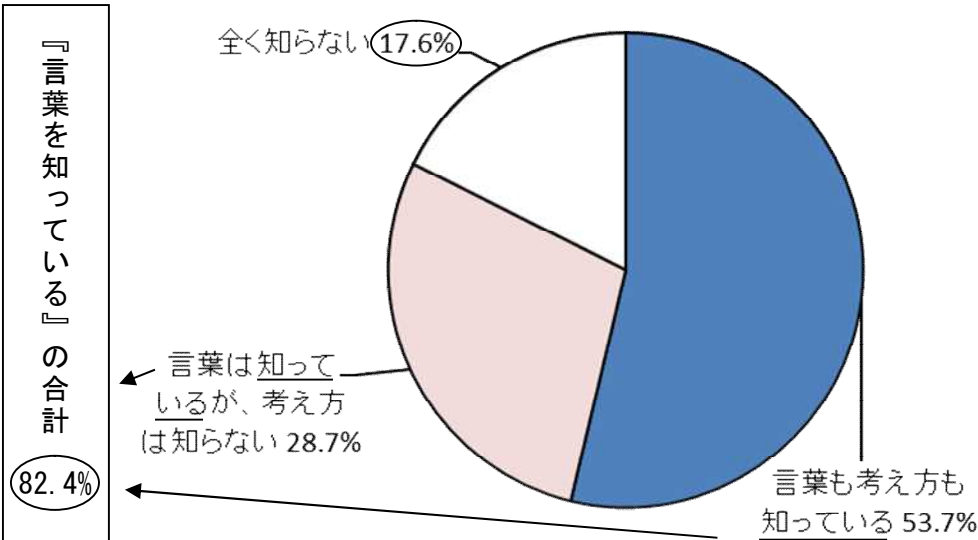
1 調査概要

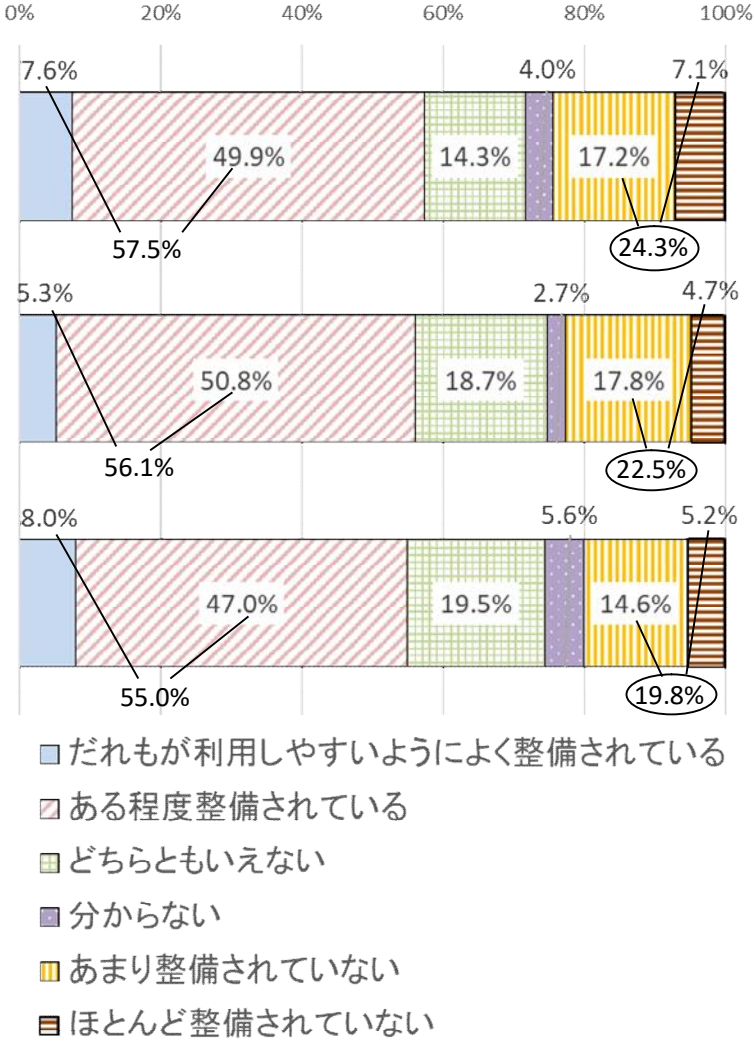
- (1) 調査テーマ：福祉のまちづくりについて
- (2) 調査対象者：県民モニター2,346人
- (3) 調査期間：令和4年8月12日（金）
～8月23日（火）[12日間]
- (4) 調査方法：県ホームページ上のアンケート
フォームに入力
- (5) 回答者数：1,716人（回答率73.1%）

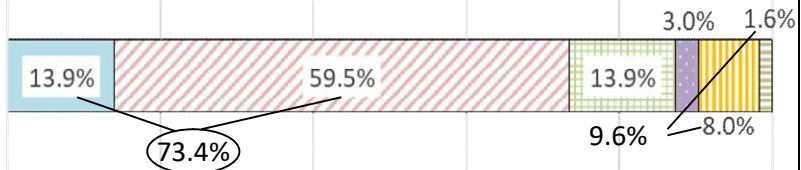
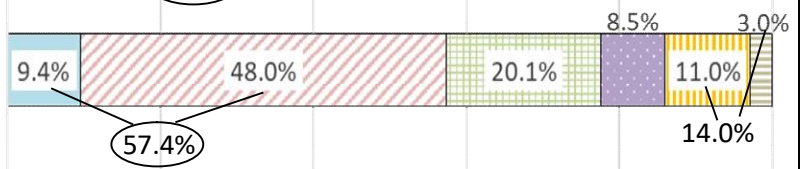
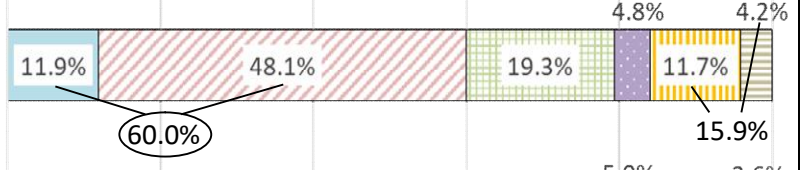

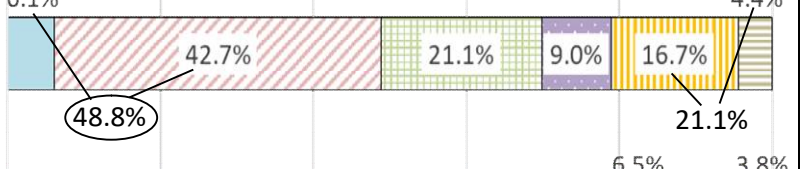
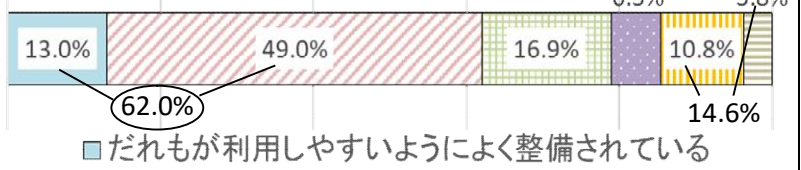
		対象者	回答者	回答率
総数		2,346	1,716	73.1%
性別	男性	1,049	808	77.0%
	女性	1,297	908	70.0%
年代別	10～20代	89	45	50.6%
	30代	240	145	60.4%
	40代	429	278	64.8%
	50代	507	366	72.2%
	60代	505	430	85.1%
	70代以上	576	452	73.2%

3 調査結果の概要

項目	アンケート結果
<p>Q1 あなたは、ア～ウの項目について、言葉や考え方を知っていましたか。</p> <p>ア：バリアフリー (日常生活や社会生活における物理的、心理的な障害や、情報に関わる障壁などを取り除いていくこと)</p>	<p>『言葉を知っている』（「言葉も考え方も知っている」＋「言葉は知っているが、考え方は知らない」）人は99.8%とほとんどの人がバリアフリーという言葉を知っており、言葉も考え方も「全く知らない」人はわずか0.2%に留まった。</p> <p>『言葉を知っている』の合計 99.8%</p> <p>言葉も考え方も知っている 88.8%</p> <p>言葉は知っているが、考え方は知らない 11.0%</p> <p>全く知らない 0.2%</p>

項目	アンケート結果										
<p>イ：ユニバーサルデザイン (障害の有無、年齢、性別、国籍などにかかわらず、多様な人が利用しやすいよう、あらかじめ都市や生活環境をデザインする考え方)</p>	<p>『言葉を知っている』(「言葉も考え方も知っている」+「言葉は知っているが、考え方は知らない」)人は96.2%いるものの、「言葉も考え方も知っている」人は74.6%とバリアフリーについての回答(88.8%)よりもやや低くなった。</p>  <p>A pie chart illustrating the distribution of responses regarding 'Knowing words'. The chart is divided into three segments: a large blue segment representing 'Knowing both words and concepts' at 74.6%, a pink segment representing 'Knowing words but not concepts' at 21.6%, and a small white segment representing 'Knowing neither' at 3.8%. A separate box on the left indicates that the total percentage of people who 'know words' (the sum of the blue and pink segments) is 96.2%.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>言葉も考え方も知っている</td> <td>74.6%</td> </tr> <tr> <td>言葉は知っているが、考え方は知らない</td> <td>21.6%</td> </tr> <tr> <td>全く知らない</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>『言葉を知っている』の合計</td> <td>96.2%</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	言葉も考え方も知っている	74.6%	言葉は知っているが、考え方は知らない	21.6%	全く知らない	3.8%	『言葉を知っている』の合計	96.2%
Category	Percentage										
言葉も考え方も知っている	74.6%										
言葉は知っているが、考え方は知らない	21.6%										
全く知らない	3.8%										
『言葉を知っている』の合計	96.2%										
<p>ウ：心のバリアフリー (様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解するとともに、理解を深めようとコミュニケーションを取り支え合うこと)</p>	<p>『言葉を知っている』(「言葉も考え方も知っている」+「言葉は知っているが、考え方は知らない」)人は82.4%であった。「全く知らない」人は17.6%であり、バリアフリーを「全く知らない」と回答した人は0.2%であることから、心のバリアフリーの周知度はバリアフリーより大幅に低いことが分かった。</p>  <p>A pie chart illustrating the distribution of responses regarding 'Knowing words'. The chart is divided into three segments: a blue segment representing 'Knowing both words and concepts' at 53.7%, a pink segment representing 'Knowing words but not concepts' at 28.7%, and a white segment representing 'Knowing neither' at 17.6%. A separate box on the left indicates that the total percentage of people who 'know words' (the sum of the blue and pink segments) is 82.4%.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>言葉も考え方も知っている</td> <td>53.7%</td> </tr> <tr> <td>言葉は知っているが、考え方は知らない</td> <td>28.7%</td> </tr> <tr> <td>全く知らない</td> <td>17.6%</td> </tr> <tr> <td>『言葉を知っている』の合計</td> <td>82.4%</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	言葉も考え方も知っている	53.7%	言葉は知っているが、考え方は知らない	28.7%	全く知らない	17.6%	『言葉を知っている』の合計	82.4%
Category	Percentage										
言葉も考え方も知っている	53.7%										
言葉は知っているが、考え方は知らない	28.7%										
全く知らない	17.6%										
『言葉を知っている』の合計	82.4%										

項目	アンケート結果																												
<p>Q2 あなたがお住まいのまち（駅周辺や商店街など）は、ア～ウの項目について、どのように思いますか。</p> <p>ア：車椅子を使用される方も利用できる広い公衆トイレ</p> <p>イ：階段やスロープの手すりの有無や床面の滑りにくさなど</p> <p>ウ：歩道の点字ブロック</p>	<p>ア～ウともに『整備されている』（「だれもが利用しやすいようによく整備されている」＋「ある程度整備されている」）という回答が過半数を占めている。</p> <p>一方で『整備されていない』（「あまり整備されていない」＋「ほとんど整備されていない」）の回答は、ア「車椅子を使用される方も利用できる広い公衆トイレ」は24.3%、イ「階段やスロープの手すりの有無や床面の滑りにくさなど」は22.5%、ウ「歩道の点字ブロック」は19.8%であった。</p>  <table border="1"> <caption>アンケート結果の割合</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>だれもが利用しやすいようによく整備されている</th> <th>ある程度整備されている</th> <th>どちらともいえない</th> <th>分からない</th> <th>あまり整備されていない</th> <th>ほとんど整備されていない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車椅子を使用される方も利用できる広い公衆トイレ</td> <td>7.6%</td> <td>49.9%</td> <td>14.3%</td> <td>4.0%</td> <td>17.2%</td> <td>7.1%</td> </tr> <tr> <td>階段やスロープの手すりの有無や床面の滑りにくさなど</td> <td>5.3%</td> <td>50.8%</td> <td>18.7%</td> <td>2.7%</td> <td>17.8%</td> <td>4.7%</td> </tr> <tr> <td>歩道の点字ブロック</td> <td>8.0%</td> <td>47.0%</td> <td>19.5%</td> <td>5.6%</td> <td>14.6%</td> <td>5.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ だれもが利用しやすいようによく整備されている ■ ある程度整備されている ■ どちらともいえない ■ 分からない ■ あまり整備されていない ■ ほとんど整備されていない </p>	項目	だれもが利用しやすいようによく整備されている	ある程度整備されている	どちらともいえない	分からない	あまり整備されていない	ほとんど整備されていない	車椅子を使用される方も利用できる広い公衆トイレ	7.6%	49.9%	14.3%	4.0%	17.2%	7.1%	階段やスロープの手すりの有無や床面の滑りにくさなど	5.3%	50.8%	18.7%	2.7%	17.8%	4.7%	歩道の点字ブロック	8.0%	47.0%	19.5%	5.6%	14.6%	5.2%
項目	だれもが利用しやすいようによく整備されている	ある程度整備されている	どちらともいえない	分からない	あまり整備されていない	ほとんど整備されていない																							
車椅子を使用される方も利用できる広い公衆トイレ	7.6%	49.9%	14.3%	4.0%	17.2%	7.1%																							
階段やスロープの手すりの有無や床面の滑りにくさなど	5.3%	50.8%	18.7%	2.7%	17.8%	4.7%																							
歩道の点字ブロック	8.0%	47.0%	19.5%	5.6%	14.6%	5.2%																							

項目	アンケート結果
<p>Q3 不特定多数の方が利用する県内の建物（店舗や病院、図書館、役所など）の次のア～カの項目について、どのように思いますか。</p>	<p>ア「階段やスロープなどの手すり」は『整備されている』（「だれもが利用しやすいようによく整備されている」＋「ある程度整備されている」）の回答が73.4%と他の項目より高い割合を示している。他の項目においてもイ「点字ブロック」57.4%、ウ「車椅子を使用される方も乗り降りしやすいエレベーター」60.0%、エ「車椅子を使用される方も利用できる広いトイレ」60.2%、カ「車椅子マークのついた幅の広い駐車区画」62.0%と過半数であったが、オ「授乳やおむつ交換ができるスペース」は48.8%とやや低くなった。</p>
<p>ア：階段やスロープなどの手すり</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
<p>イ：点字ブロック</p>	
<p>ウ：車椅子を使用される方も乗り降りしやすいエレベーター</p>	
<p>エ：車椅子を使用される方も利用できる広いトイレ</p>	
<p>オ：授乳やおむつ交換ができるスペース</p>	
<p>カ：車椅子マークのついた幅の広い駐車区画</p>	
<p>キ：車椅子マークのついた幅の広い駐車区画</p>	
	<p> <input type="checkbox"/> だれもが利用しやすいようによく整備されている <input type="checkbox"/> ある程度整備されている <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 分からない <input type="checkbox"/> あまり整備されていない <input type="checkbox"/> ほとんど整備されていない </p>

項目	アンケート結果																																			
<p>Q4 あなたが普段利用される県内の公共交通機関のア～エの項目について、どのように思いますか。</p> <p>ア：鉄道駅のエレベーター</p> <p>イ：鉄道駅の車椅子を使用される方も利用できる広いトイレ</p> <p>ウ：ノンステップバス</p> <p>エ：ユニバーサルデザインタクシー</p>	<p>『整備されている』（「だれもが利用しやすいようよく整備されている」+「ある程度整備されている」）との回答は、ア「鉄道駅のエレベーター」69.2%、イ「鉄道駅の車椅子を使用される方も利用できる広いトイレ」56.4%、ウ「ノンステップバス」54.7%と過半数を占めているが、エ「ユニバーサルデザインタクシー」は22.0%に留まり、「分からない」が31.0%と高い割合を占めている。</p> <table border="1"> <caption>アンケート結果のデータ</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>だれもが利用しやすいようよく整備されている</th> <th>ある程度整備されている</th> <th>どちらともいえない</th> <th>分からない</th> <th>あまり整備されていない</th> <th>ほとんど整備されていない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道駅のエレベーター</td> <td>18.7%</td> <td>50.5%</td> <td>11.6%</td> <td>4.8%</td> <td>10.8%</td> <td>3.6%</td> </tr> <tr> <td>鉄道駅の車椅子を使用される方も利用できる広いトイレ</td> <td>13.3%</td> <td>43.1%</td> <td>17.5%</td> <td>9.3%</td> <td>12.4%</td> <td>4.4%</td> </tr> <tr> <td>ノンステップバス</td> <td>11.0%</td> <td>43.7%</td> <td>16.6%</td> <td>15.2%</td> <td>10.1%</td> <td>3.4%</td> </tr> <tr> <td>ユニバーサルデザインタクシー</td> <td>3.1%</td> <td>18.9%</td> <td>24.1%</td> <td>31.0%</td> <td>15.3%</td> <td>7.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ だれもが利用しやすいようよく整備されている ■ ある程度整備されている ■ どちらともいえない ■ 分からない ■ あまり整備されていない ■ ほとんど整備されていない </p>	項目	だれもが利用しやすいようよく整備されている	ある程度整備されている	どちらともいえない	分からない	あまり整備されていない	ほとんど整備されていない	鉄道駅のエレベーター	18.7%	50.5%	11.6%	4.8%	10.8%	3.6%	鉄道駅の車椅子を使用される方も利用できる広いトイレ	13.3%	43.1%	17.5%	9.3%	12.4%	4.4%	ノンステップバス	11.0%	43.7%	16.6%	15.2%	10.1%	3.4%	ユニバーサルデザインタクシー	3.1%	18.9%	24.1%	31.0%	15.3%	7.6%
項目	だれもが利用しやすいようよく整備されている	ある程度整備されている	どちらともいえない	分からない	あまり整備されていない	ほとんど整備されていない																														
鉄道駅のエレベーター	18.7%	50.5%	11.6%	4.8%	10.8%	3.6%																														
鉄道駅の車椅子を使用される方も利用できる広いトイレ	13.3%	43.1%	17.5%	9.3%	12.4%	4.4%																														
ノンステップバス	11.0%	43.7%	16.6%	15.2%	10.1%	3.4%																														
ユニバーサルデザインタクシー	3.1%	18.9%	24.1%	31.0%	15.3%	7.6%																														

項目	アンケート結果														
<p>Q5 だれもが暮らしやすい福祉のまちづくりを進めるために、今後さらにバリアフリー化やユニバーサル化に取り組むべきものは何だと思いますか。まち、建物、公共交通機関について、それぞれあてはまるものをお選びください。</p> <p>ア：まち</p>	<p>「歩道」が67.1%と最も高く、次いで「商店街」47.1%、「駅前広場」28.3%と続いた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歩道</td> <td>67.1%</td> </tr> <tr> <td>商店街</td> <td>47.1%</td> </tr> <tr> <td>駅前広場</td> <td>28.3%</td> </tr> <tr> <td>観光地</td> <td>19.5%</td> </tr> <tr> <td>公園</td> <td>19.2%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4.3%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	割合	歩道	67.1%	商店街	47.1%	駅前広場	28.3%	観光地	19.5%	公園	19.2%	その他	4.3%
項目	割合														
歩道	67.1%														
商店街	47.1%														
駅前広場	28.3%														
観光地	19.5%														
公園	19.2%														
その他	4.3%														
<p>イ：建物</p>	<p>「物販店や飲食店などの購買施設」が77.7%と最も高く、次いで「役所などの官公署」46.7%、「事務所や工場などの働く空間」35.7%と続いた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物販店や飲食店などの購買施設</td> <td>77.7%</td> </tr> <tr> <td>役所などの官公署</td> <td>46.7%</td> </tr> <tr> <td>事務所や工場などの働く空間</td> <td>35.7%</td> </tr> <tr> <td>宿泊施設(ホテルや旅館)</td> <td>20.7%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2.7%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	割合	物販店や飲食店などの購買施設	77.7%	役所などの官公署	46.7%	事務所や工場などの働く空間	35.7%	宿泊施設(ホテルや旅館)	20.7%	その他	2.7%		
項目	割合														
物販店や飲食店などの購買施設	77.7%														
役所などの官公署	46.7%														
事務所や工場などの働く空間	35.7%														
宿泊施設(ホテルや旅館)	20.7%														
その他	2.7%														

項目	アンケート結果																
ウ：公共交通機関	<p>「鉄道駅」が60.5%と最も高く、次いで、「バスターミナル」36.2%、「バス」33.7%と続いた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄道駅</td> <td>60.5%</td> </tr> <tr> <td>バスターミナル</td> <td>36.2%</td> </tr> <tr> <td>バス</td> <td>33.7%</td> </tr> <tr> <td>鉄道車両</td> <td>27.3%</td> </tr> <tr> <td>タクシー乗り場</td> <td>13.7%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>12.3%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2.6%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	割合	鉄道駅	60.5%	バスターミナル	36.2%	バス	33.7%	鉄道車両	27.3%	タクシー乗り場	13.7%	タクシー	12.3%	その他	2.6%
項目	割合																
鉄道駅	60.5%																
バスターミナル	36.2%																
バス	33.7%																
鉄道車両	27.3%																
タクシー乗り場	13.7%																
タクシー	12.3%																
その他	2.6%																
Q6 今後さらに「心のバリアフリー」の取組を進めていくうえで、何が重要だと思いますか	<p>「バリアフリーについて学ぶ機会の充実」が40.2%と最も高く、次いで「接遇向上」37.4%、「移動支援」35.7%と続いた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バリアフリーについて学ぶ機会の充実 (学校教育や生涯学習の場)</td> <td>40.2%</td> </tr> <tr> <td>接遇向上(店舗従業員や駅員などによる声かけや介助等)</td> <td>37.4%</td> </tr> <tr> <td>移動支援(スマートフォンを活用したバリアフリールートや音声誘導システムなど)</td> <td>35.7%</td> </tr> <tr> <td>乗り継ぎ支援(バリアフリー化された公共交通機関や移動サービスを組み合わせて検索・予約する等)</td> <td>34.7%</td> </tr> <tr> <td>バリアフリー情報の公表(ホームページなど)</td> <td>30.8%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3.5%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	割合	バリアフリーについて学ぶ機会の充実 (学校教育や生涯学習の場)	40.2%	接遇向上(店舗従業員や駅員などによる声かけや介助等)	37.4%	移動支援(スマートフォンを活用したバリアフリールートや音声誘導システムなど)	35.7%	乗り継ぎ支援(バリアフリー化された公共交通機関や移動サービスを組み合わせて検索・予約する等)	34.7%	バリアフリー情報の公表(ホームページなど)	30.8%	その他	3.5%		
項目	割合																
バリアフリーについて学ぶ機会の充実 (学校教育や生涯学習の場)	40.2%																
接遇向上(店舗従業員や駅員などによる声かけや介助等)	37.4%																
移動支援(スマートフォンを活用したバリアフリールートや音声誘導システムなど)	35.7%																
乗り継ぎ支援(バリアフリー化された公共交通機関や移動サービスを組み合わせて検索・予約する等)	34.7%																
バリアフリー情報の公表(ホームページなど)	30.8%																
その他	3.5%																

項目	アンケート結果														
<p>Q7 あなたは普段お出かけする際に、事前に、施設のホームページなどを見てバリアフリー情報（エレベーターやトイレ、授乳室の有無など）を確認されていますか。</p>	<p>『確認する』（「よく確認する」＋「たまに確認する」）が27.0%と『確認しない』（「あまり確認しない」＋「確認したことがない」）の73.1%を大きく下回った。</p> <table border="1"> <caption>アンケート結果の割合</caption> <thead> <tr> <th>確認状況</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よく確認する</td> <td>5.7%</td> </tr> <tr> <td>たまに確認する</td> <td>21.3%</td> </tr> <tr> <td>確認したことがない</td> <td>39.1%</td> </tr> <tr> <td>あまり確認しない</td> <td>34.0%</td> </tr> <tr> <td>『確認する』の合計</td> <td>27.0%</td> </tr> <tr> <td>『確認しない』の合計</td> <td>73.1%</td> </tr> </tbody> </table>	確認状況	割合	よく確認する	5.7%	たまに確認する	21.3%	確認したことがない	39.1%	あまり確認しない	34.0%	『確認する』の合計	27.0%	『確認しない』の合計	73.1%
確認状況	割合														
よく確認する	5.7%														
たまに確認する	21.3%														
確認したことがない	39.1%														
あまり確認しない	34.0%														
『確認する』の合計	27.0%														
『確認しない』の合計	73.1%														

項目	アンケート結果																																	
<p>Q8 その他福祉のまちづくりに関するご意見・ご提案などがあれば自由に記入してください。</p> <p>特に、ポストコロナ社会に向けた新たな取組や、大阪・関西万博開催に向けて、他府県の方や外国人の方により多く来県していただくためのご提案などがあれば自由に記入してください。</p>	<p>459名から498件の意見が寄せられ、各意見を分類したところ、数の多かった上位10項目の意見は下記のとおり（1人で複数の意見を述べていることもあるため、意見を述べた人数と意見の件数は一致しない）。</p> <p>バリアフリー化されている道を表示した地図の掲示等の「分かりやすい案内表示やデジタルサイン」が50件と最も多かった。2位以降の意見は僅差で続き、声かけや思いやり等の「心のバリアフリー・ソフト面の対応」が36件、エレベーターの複数設置等の「鉄道駅の整備」が33件、扉の自動開閉化等の「バリアフリースイッチや一般トイレの整備」が32件、車椅子やベビーカーも通しやすい「道路・歩道整備」が30件であった。</p> <table border="1" data-bbox="515 728 1417 1451"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>主な意見</th> <th>意見数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>分かりやすい案内表示やデジタルサイン</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>心のバリアフリー・ソフト面の対応</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>鉄道駅の整備</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>バリアフリースイッチや一般トイレの整備</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>道路・歩道整備</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>普及啓発・意識啓発</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>利用者のマナー向上</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>バリアフリーに関する教育</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>外国人への対応</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>ユニバーサルデザインへの改修</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	順位	主な意見	意見数(件)	1	分かりやすい案内表示やデジタルサイン	50	2	心のバリアフリー・ソフト面の対応	36	3	鉄道駅の整備	33	4	バリアフリースイッチや一般トイレの整備	32	5	道路・歩道整備	30	6	普及啓発・意識啓発	29	7	利用者のマナー向上	27	8	バリアフリーに関する教育	24	9	外国人への対応	23	10	ユニバーサルデザインへの改修	13
順位	主な意見	意見数(件)																																
1	分かりやすい案内表示やデジタルサイン	50																																
2	心のバリアフリー・ソフト面の対応	36																																
3	鉄道駅の整備	33																																
4	バリアフリースイッチや一般トイレの整備	32																																
5	道路・歩道整備	30																																
6	普及啓発・意識啓発	29																																
7	利用者のマナー向上	27																																
8	バリアフリーに関する教育	24																																
9	外国人への対応	23																																
10	ユニバーサルデザインへの改修	13																																

※ 報告書中の数字は、四捨五入による端数を調整していないため、内訳と計は必ずしも一致しない。

【 問い合わせ先 】 総務部広報広聴課 (TEL078-362-3021)